

“もり”のチャレラン

木の実などの自然物を使ったゲームや六呂師の鳥や動物を知ることができるゲームに挑戦し、記録を競う。自然への関心を高めるとともに、協調性を養うことができる。

場 所

体育館、多目的ホール

対 象 学 年

小学4年生以上

※ゲームによっては、幼児や小学生低学年でもできるものがある。

所 要 時 間

1時間程度

実施可能期間

年間を通じて

所で準備する物

ストップウォッチ、記録用紙、ゲームに必要なもの、ゲームマニュアル

団 体 準 備 物

【各班ごと】筆記用具

実 施 要 領

- ①事前にゲームに必要な物を配置する。
- ②記録用紙を配布する。
- ③オリエンテーション（進め方の説明や注意）
 - ・班ごとに6つのゲームをまわる。（ゲームの数や種類、場所は自由に決めてよい。）
 - ・最初にするゲームだけ決め、あとは班ごとに自由にまわる。
 - ・各ゲームの場所では、指導者またはゲームマニュアルの指示に従う。
 - ・班員全員で協力してゲームに取り組み、記録を用紙に記入する。使った物の後始末をしてから、次のゲームに移動する。
- ④記録用紙を回収し、結果発表をする。
- ⑤貸し出し物を回収し、返却する。



木の実のおひっこし



生き物ハンター

ゲ ー ム 名	内 容
木の実のおひっこし	制限時間内に、割りばしを使って、容器Aの中にある木の実を容器Bに移す。移動させた木の実の数を競う。
600gってどれくらい？	班員全員の石の重さの合計が600gになるように、たくさんある石の中から一人1つ選ぶ。重さの誤差を競う。
コロコロコロコロ	木の枝を輪切りにしたもの（直径10cm、厚さ2cm程度）を手で押し出して転がし、距離を競う。
めざせ！スカイツリー	制限時間内に、順番に木の板（縦10cm、横8センチ、厚さ2cm程度）を1枚ずつ積んでいき、高さ（枚数）を競う。
どんぐりのつかみ取り	どんぐりが入った容器から片手でどんぐりをつかみ取り、数を競う。
生き物ハンター	制限時間内に新聞の紙面から、生き物の名前（文字）を探す。 ①生き物カードを裏にして切り、山にして置く。 ②一人1本ずつ鉛筆を持ち、新聞紙1枚を広げて班員全員で囲む。 ③カードを1枚めくり、出てきた生き物の文字をみんなで探す。例えば「カモシカ」ならば「カ」「モ」「シ」「カ」の4文字を探す。（「カ」は2つ見つける。）